

岩手県知事

達増 拓也 殿

令和7年度

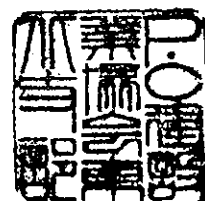
要 望 書

令和7年11月12日

一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会

東北支部

支部長 清水 俊一



プレストレスト・コンクリート関連事業の推進につきましては、平素より格別なご指導、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

東北支部の事業活動と致しましては、働き方改革、生産性向上、P C橋の長期保全等を推進する為の提案や取り組みを展開してまいります。さらに、各地域における「年度工事量の安定的確保」や「担い手の確保」「若手技術者の育成」に向けた取り組みにつきましても、関係各所と積極的に意見交換を行ってまいります。

特に働き方改革につきましては、「時間外労働時間の上限規制」の法令を順守する観点から、さらなる書類の簡素化や削減などに取り組んでおります。また、「技能労働者の処遇改善」に向けては、建設キャリアアップシステムへの加入促進を継続して推進しております。

さらに、生産性向上につきまして、プレキャスト化への提案やI C T技術の活用等によって、P C技術の適用拡大と施工管理の省力化、工事の安全性向上を図って行きます。

加えて、担い手の確保・育成に向けた取り組みにつきましては、若手技術者や学生を対象にして技術講習会や現場見学会・P C工場の見学会などを開催し、各発注者や各教育機関等が実施する研修や講習会には、講師として専門技術者を積極的に派遣することで、将来を担う世代にP C技術に対する興味や関心を掘り起こす活動を推進してまいります。

一方、近年激甚化する自然災害に対しては、協会一丸となって地域の防災・減災に向けた活動を推し進めて行きます。

最後に、P C構造物の設計・施工は豊富な経験に基づいた高度な技術力と専門知識を必要とします。より良いP C構造物を提供し、円滑に事業を推進するためにも以下の要望事項に格別のご理解とご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. P C構造物の採用拡大について

P C構造は、プレストレスを導入したひび割れ抑制効果による優れた耐久性を有し、定期的な維持管理作業が少なく、維持管理費の低さが評価されております。今後も持続可能な社会の実現に向け、D Xの活用も含めたさらなるL C C削減に取り組んで参ります。

また、地震や噴火・洪水等の大規模自然災害における復興に大きく貢献し、その施工速度も高く評価されており、頻発する雪崩や落石および津波等への防災・減災にも多くのP C構造物が採用されていることから、岩手県の厳しい気候条件下や近年増加する自然災害においても有効な構造物と考えます。今後ともP C橋およびP C構造物の採用拡大をお願い致します。

さらに、プレキャスト技術によって、①工期短縮・早期開通による社会便益効果、②交通規制期間短縮による外部コスト削減効果、③部材の薄肉化、④型枠転用、⑤産業副産物の活用、⑥建設現場における地形整備の最小化等のメリットが活かせる他、カーボンニュートラルへの推進にも大きく貢献できることから、プレキャスト技術の積極的な活用をお願い致します。

また、新設鋼橋の床版及び床版取替工事へのP C床版採用も大きなメリットとなります。重ねてご検討をお願い致します。

2. 年度工事量の安定的な確保について

当協会は、岩手県と災害協定を締結し、発災時に専門技術を活かして迅速に対応できるよう災害支援体制を構築しております。

しかしながら、近年のＰＣ工事発注件数は限定的な状況が続いており、このままでは地域拠点の維持が困難となり、災害発生時の支援体制にも影響すると思われます。

また、担い手３法の改正も相まって、引き続き技術者の処遇改善や担い手確保が重要課題となる中、ＰＣ技術を支える担い手の確保とその技能・技術を継承していくことも当協会の重要な役割だと考えております。災害支援体制の維持および技術の継承が可能となりますよう安定的・持続的なＰＣ工事の年度発注量の確保をお願い致します。

3. プレストレスト・コンクリート工事の発注について

岩手県におかれましては、すでに発注工種にプレストレスト・コンクリート工事を採用していただいております。引き続きＰＣ上部工工事につきましてはプレストレスト・コンクリートの工種での発注をお願い致します。

また、プレストレスト・コンクリート工事に関する専門的な知識や施工能力を保有しております当協会加盟会社の特性をご理解いただき、工事範囲を専門的な技術力が発揮できる上部工工事に限定し、あわせて長期間の手待ちが発生しないよう下部工工事の進捗状況を考慮の上、ご発注いただきますようお願い致します。

4. 総合評価型入札方式における評価項目の充実について

プレストレスト・コンクリート工事は、高度な専門知識と施工能力を要する特殊な分野です。プレストレスト・コンクリート工事における総合評価型入札方式において、簡易な工法によるものを除き、当協会加盟会社が有する専門的な知識や施工能力が適切に評価として反映される標準型や簡易１型のような技術提案型としてご発注いただきますようお願い致します。

また、専門工事業の持続的発展と技術力向上の観点から、技術者の継続的な技術研鑽（ＰＣ技術に関する資格取得や研修受講実績による技術力向上）への取組みを評価項目としていただきますようお願い致します。

加えてプレテンション方式のＰＣ上部工工事においても、ポストテンション方式の実績も加えていただきますようお願い致します。

これらの評価により、業界全体の専門技術力の継続的な向上が図られ、効率的で高品質な社会インフラ整備に寄与するものと考えております。

5. 見積参考資料の情報提供について

工事費の積算に用いた特別調査および見積により単価設定した資材および歩掛について、東北地方整備局、青森県、福島県、山形県および秋田県においては、入札公告時に事前公表が実施されております。

つきましては、岩手県におかれましても、公共調達における透明性の確保と適正な競争環境の構築を通して建設業界全体の健全な発展に寄与する観点から、特別調査および見積により設定された資材および歩掛について、入札公告時に情報提供をいただきますようお願い致します。